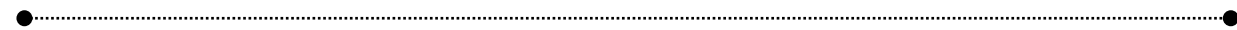


平成 28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	美ヶ原高原タイムラプス事業
事業主体 (連絡先)	美ヶ原高原タイムラプス実行委員会 (事務局：美ヶ原高原美術館内 住所：上田市武石上本入美ヶ原高原)
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,612,900 円 (うち支援金：1,840,000 円)



事業内容

美ヶ原高原の「星空」や「夜景」、「雲海」などをタイムラプスを活用してPRを行い、観光振興、地域発展を図った。

- ① 美ヶ原高原タイムラプスワークショップ開催
2回 (6/3～5、9/9～11)
- ② 美ヶ原高原タイムラプスムービーコンテスト開催
募集期間：5/11～10/31
- ③ 地元小学生星空観望会 (7月5日、6日)
- ④ 星景写真展「美ヶ原の宙」開催 (7/20～11/13)
- ⑤ タイムラプス案内人の育成、公式テキスト作成



【第3回ワークショップにて】

事業効果

ワークショップやコンテスト開催により、話題性が生まれ知名度が上がった。多くの動画がSNSにアップされ、PR効果が出始めた。特に「星のきれいなスポット」としてTVや天文誌、旅行雑誌などにも多く取り上げられるようになってきた。

高原の宿泊者数、施設利用者数も前年比10%程度増となり美ヶ原高原への関心が高まった。

【目標・ねらい】

- ① 「星空」を目玉とした観光振興
- ② 「タイムラプスの聖地」の確立
- ③ SNSを活用した美ヶ原高原PR
- ④ 「星空観望イベント」立ち上げ

今後の取り組み

ワークショップ、コンテストなどを開催してきた結果、「星のきれいなスポット」としての知名度が向上してきた。継続したワークショップ開催のほか、最終目的でもある「星空観望イベント」を立ち上げ、「星空」を目玉とした観光振興および地域の発展を目指す。

※自己評価【 A 】

【理由】

タイムラプスを活用したPRにより話題性が生まれ、多くの媒体で取り上げていただき美ヶ原高原の知名度が向上した。

「星空」や「雲海」を目当てに訪れる観光客が増加しており、予想以上の効果を実感している。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある